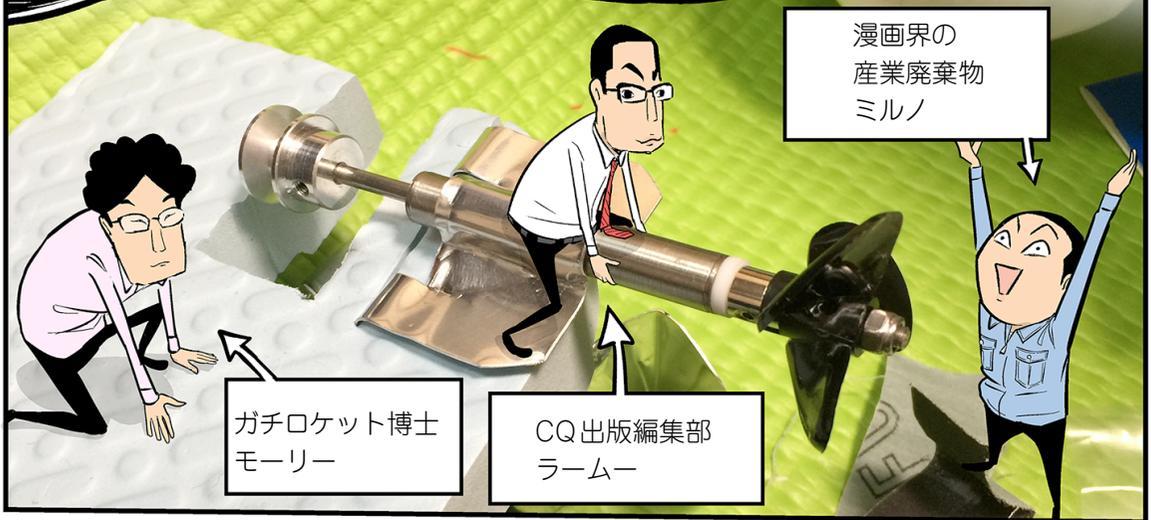


僕たち ラズパイ団 激流編

38
プロペラ地獄

見儿野 栄司



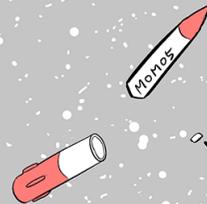
前回までの あらすじ

ラズベリー・パイ搭載
GPS 付き自動画像ツイート型
水陸両用車を開発中のミルノは、
水中プロペラを自作
するも苦戦する羽目に

遅っせ〜!!



そのころモーリー博士は
ホリエモンロケットの
仕事で宇宙に自作の
電子工作製作物を
放出する計画を着々と
進行中であった



モリモリに
すっどー



なにやっつんだオレは
博士が宇宙に進出して
いるってのに
こっちは川に流すのにも
苦戦している



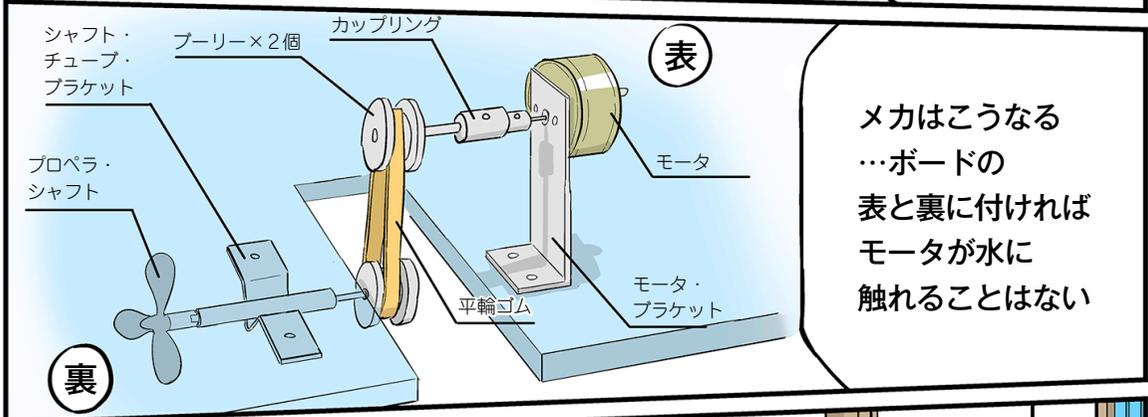
2700rpm モーターと
水中シャフトとブリーだ!





プロペラが少し
小さい気がするが
2個使うから
いけるだろう

以前みたか
ジグビー遠隔
リモコンで
2個制御すれば
左右旋回できる



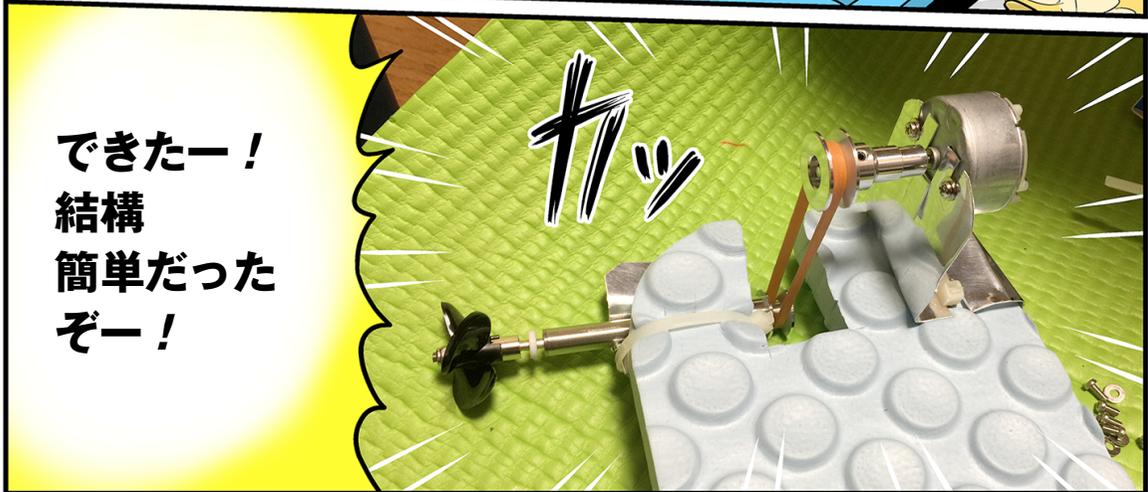
メカはこうなる
…ボードの
表と裏に付けられ
ばモーターが水に
触れることはない



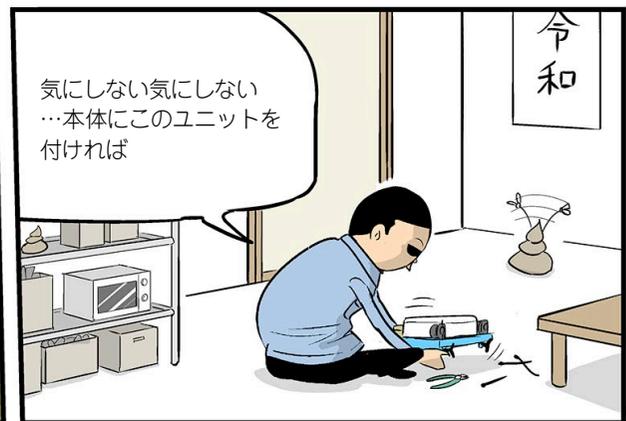
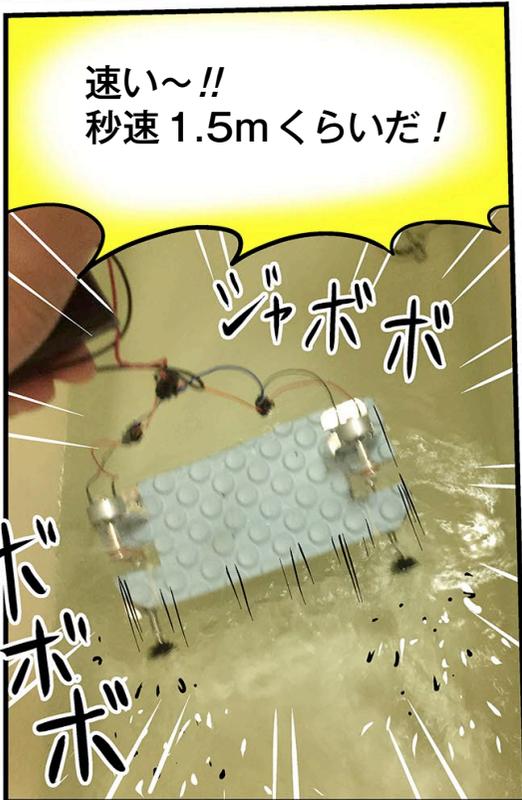
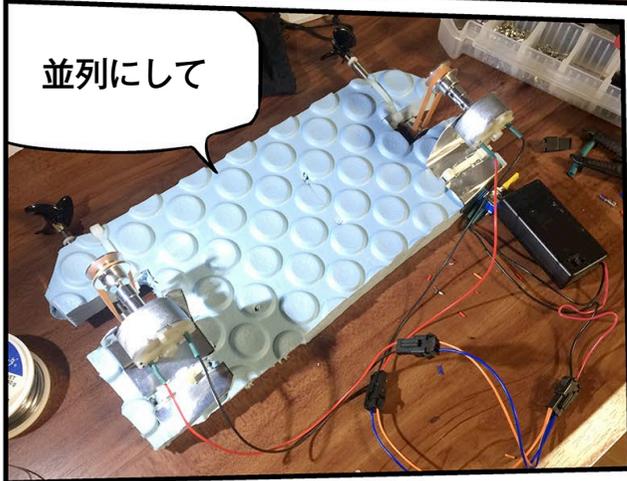
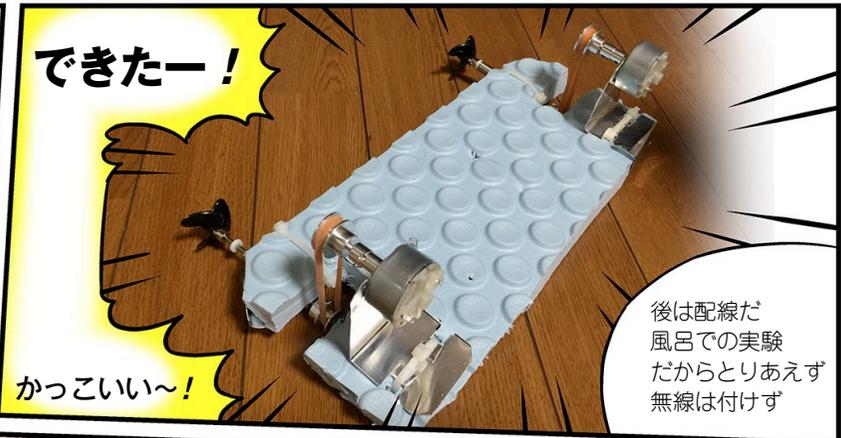
ブラケットは硬いアルミの
を使うよりも0.5mmアルミ板を
ハサミで切って曲げれば
自在に作れる

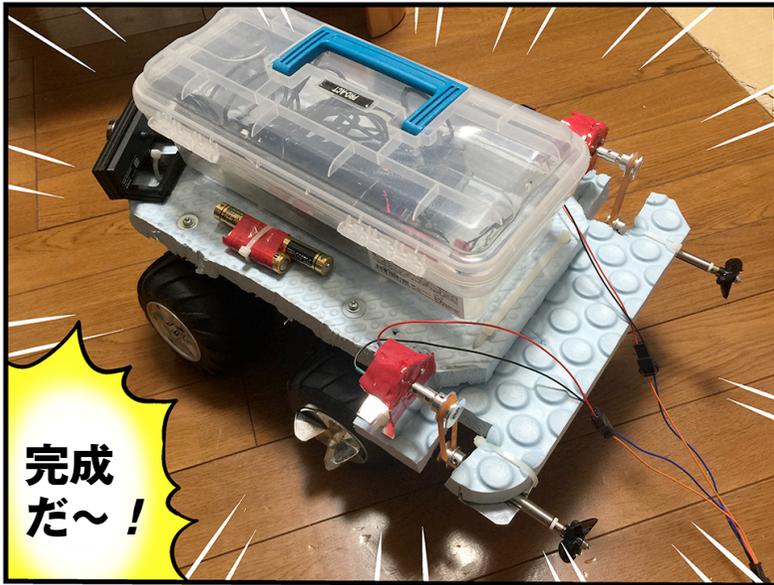


強度は
ちょっと
弱い
が
実験には
充分だ



できたー！
結構
簡単だった
ぞー！

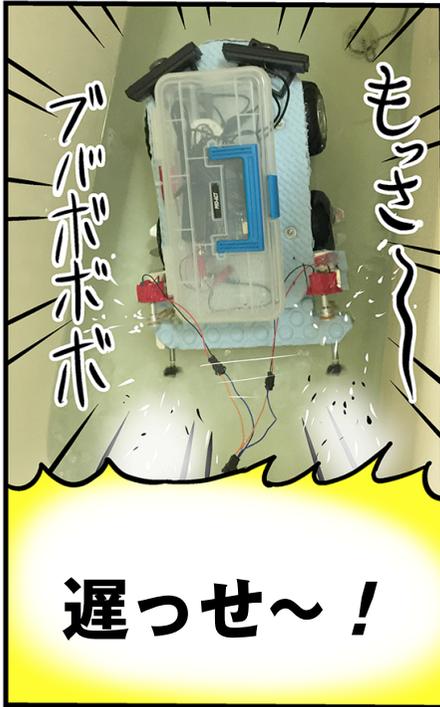




完成
だ～！

どんどんまがまがしく
なっていくが、
水中で速く進めば
いいのだ

ほちや



ブボボボ

もっさ

遅っせ～！

なぜだ？
これじゃあ
自作プロペラと
同じじゃないか！
既製品を2個も
乗せた推進力なのに



このラジコン部分の
重さ？と水の抵抗が
大きすぎるのか？



モーリー博士が
宇宙に行ってる
ときに



こっちは
流体力学で
苦戦かい！

ブボボボ

次回へつづく